

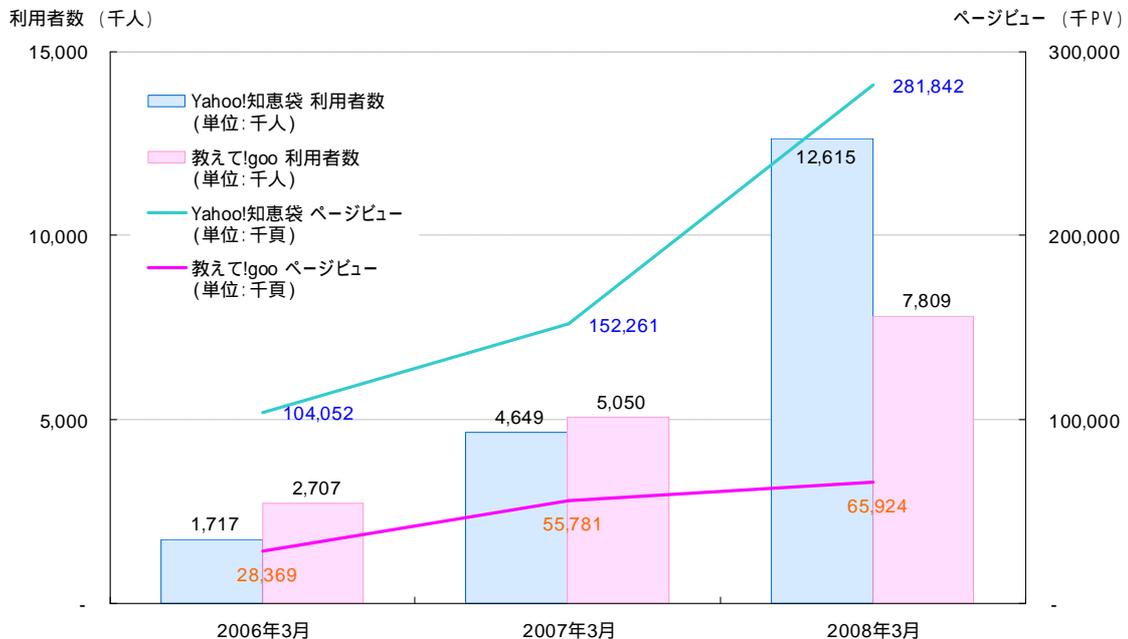
**成長著しい知識・情報共有サービス、「Yahoo!知恵袋」の利用者数は1年で2.7倍に
 日本の「Wikipedia」利用率、利用頻度も米国を大きく上回る
 ~ニールセン・オンライン、2008年3月の月間インターネット利用動向調査結果を発表~**

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:萩原雅之)は、ニールセン・オンライン(Nielsen Online)が提供するインターネット利用動向調査「NetView」の2008年3月データをまとめました

それによると、ユーザーの質問に対してユーザーが回答し、その知識や情報を共有できるQ&Aサイトの利用がこの1年で大きく成長していることがわかりました。

利用者が最も多い「Yahoo!知恵袋」の2008年3月の利用者数は1,261万人で、前年同月の465万人に比べ2.7倍に拡大、ページビュー数も2倍近くに増加し、Yahoo! JAPANの各種メニューの中で最も成長率が高いサービスのひとつとなっています。日本のポータルサイトの中では先行して提供された「教えて!goo」も、前年同月の505万人から781万人に拡大していました。(図表1)

**図表1 「Yahoo!知恵袋」、「教えて!goo」の利用者数、ページビュー数推移
 (2006年3月~2008年3月、家庭のPCによるアクセス)**



またリーチ(利用率)で見た場合、知識・情報共有サービスの普及は米国を上回る水準となっています。米国で最も利用者の多いQ&Aサイトは米Yahoo!が提供している「Yahoo! Answers (answers.yahoo.com)」ですが、利用率で見ると9.4%にとどまり、日本での「Yahoo!知恵袋」の利用率25.7%に及びません。「Wikipedia」についても米国における家庭でのリーチ24.5%に対して、日本は37.8%と大きく差をつけて

いるだけでなく、ひとりあたりの平均利用頻度や平均利用時間でも、米国を上回っています。(図表 2)

図表 2 知識・情報共有サービスの日米比較
(2008 年 3 月、米国は米 Nielsen Online による、日米とも家庭の PC によるアクセス)

	No.1 Q&A サイト		Wikipedia	
	日本 (Yahoo!知恵袋)	米国 (Yahoo! Answers)	日本	米国
リーチ (%) (利用者数)	25.7% (1262万人)	9.4% (1429万人)	37.8% (1836万人)	24.5% (3730万人)
平均利用頻度	2.5回	1.8回	3.6回	2.8回
平均利用時間	11分05秒	9分30秒	19分41秒	15分08秒

弊社代表取締役社長兼ニールセン・オンラインチーフアナリストの萩原雅之は「Wikipedia や Q&A サイトに代表されるようなユーザー同士による知識・情報共有サービスは、動画や SNS などと並び近年最も成長したジャンルです。弊社では昨年 2 月にも Q&A サイトの成長に注目したデータを公表しましたが(注 1)、その後も予想を超えるスピードで拡大しています。米国と比べて利用率が高いことから、日本人好みのサービスともいえそうです。」と述べています。

(注 1) ニュースリリース(2007 年 2 月 22 日)「教えて! goo」、「Yahoo! 知恵袋」が急成長、利用者が共に初の 400 万人超え

【インターネット利用動向調査Nielsen Online NetViewに関して】

インターネット利用動向調査 Nielsen Online NetView は、日本のウェブサイトの利用状況を毎週、毎月ウェブサイトごとにユニーク・オーディエンス(当該期間に 1 回以上、ウェブサイトを訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)などのデータとして契約顧客向けにネットレイティングス株式会社がレポートを提供しています。日本における Nielsen Online NetView の調査パネルは、ネットレイティングス株式会社と株式会社ビデオリサーチインタラクティブ社との共同運営パネル事務局である「ビデオリサーチインタラクティブ・ネットレイティングス事務局」にて募集・運営されており、日本全国の一般家庭及び職場を対象に RDD 方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表性のある調査パネルです。Nielsen Online は、この調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

ネットレイティングスは世界 100 以上でビジネスのためのマーケティング情報を提供している The Nielsen Company 傘下の Nielsen Online との合併会社として 1999 年 5 月に設立されました。[インターネット視聴率情報 Nielsen Online NetView](#) の他、[オンライン広告統計 AdRelevance](#) と [AdRelevance Expenditure](#)、[アクセス解析サービス SiteCensus](#)、[携帯サイトのアクセス解析サービス SiteCensus@Mobile](#)、[全数インターネット視聴率 Market Intelligence](#) などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のイン



ターネットビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングスのサービス概要及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

The Nielsen Company はオランダ(ハーレム)及び米国(ニューヨーク)に本拠を置く世界で最大のインフォメーションおよびメディア・カンパニーです。市場調査(エーシーニールセン)、メディア・インフォメーション(ニールセン・メディア・リサーチ)、業界紙(ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク)、インターネット利用動向調査 Nielsen Online NetView 及び Buzz マーケティングの世界的リーダーである Nielsen BuzzMetrics (ニールセン・オンライン)、モバイル領域のマーケティング情報(ニールセン・モバイル)やトレードショーなどの各業界で認められたブランドを多数所有しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen.com/> でご覧になれます。

Nielsen Online は The Nielsen Company の一部門としてインターネット利用動向調査 (Nielsen Online NetView) とインターネットの CGM 分析 (Nielsen BuzzMetrics) を市場に提供しています。Nielsen Online はこの2つのサービスを通じてインターネットユーザーの実際の行動と思考・感性を分析し、インターネットビジネス及びマーケティング領域における意思決定に貢献しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen-online.com/> でご覧になれます。

会社名: ネットレイティングス株式会社 英文社名: NetRatings Japan Inc.

本社所在地: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-25-18 渋谷ガーデンフロント 9 階

資本金: 4 億 346 万円

設立: 1999 年 5 月

代表者: 代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ)

代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)

主要株主 : The Nielsen Company (U.S.A)、 トランス・コスモス株式会社、株式会社電通ドットコム

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎 ・ 塚越 美文

電話:(03)4363-4200

e-mail: press@netratings.co.jp